PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-059714

(43) Date of publication of application: 25.02.2000

(51)Int.Cl.

HO4N 5/76 G11B 27/00

(21)Application number: 11-179075

(71)Applicant: SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD

(22)Date of filing:

24.06.1999

(72)Inventor: MOON SEONG-JIN

OH YOUNG-NAM

CHUNG TAE-YUN KANG JUNG-SUK

BOKU HANKI

(30)Priority

Priority number: 98 9823992

Priority date: 24.06.1998

Priority country: KR

98 9841757

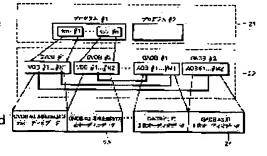
02.10.1998

(54) RECORDING MEDIUM FOR STORING INFORMATION FOR STILL IMAGES, RECORDING AND/OR REPRODUCING METHOD AND ITS DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To manage mass still images with plural groups by providing a 1st area having plural pieces of still image data, a 2nd area having plural pieces of additional audio data to be added to the still image data and a 3rd area having the connection relation information of each data of the 1st and 2nd areas.

SOLUTION: Still images for GVOBs #1 and #2 and original audio data file 23 as a 1st area has the possibility that original audio data is added to a still image. In a secondary audio data file 24 for GAOBs #1 and #2 as a 2nd area, additional audio data is attached to a still image. PGC information 21 and still image group information 22 are in logical areas, having information on connection relation of each data of the 1st and 2nd areas as a 3rd area and comprise an information file in the 1st to 3rd areas. Thus, it is possible to show and edit mass still images and original and additional audio data in a still image unit by using minimum information data.



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-59714 (P2000-59714A)

(43)公開日 平成12年2月25日(2000.2.25)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

H04N 5/76 G11B 27/00 H04N 5/76 G11B 27/00 Z

 \mathbf{D}

審査請求 有 請求項の数66 OL (全 19 頁)

大韓民国京畿道水原市八達区梅灘洞416

大韓民国京畿道水原市八達区遠川洞35番地

大韓民国京畿道城南市盆唐区盆唐洞39番地

三星電子株式会社

住公アパート107棟401号

(21)出願番号

特願平11-179075

(22)出顧日

平成11年6月24日(1999.6.24)

(31)優先権主張番号 199823992

(32)優先日

平成10年6月24日(1998.6.24)

(33)優先権主張国

韓国 (KR)

(31)優先権主張番号 199841757

(32)優先日

(33)優先権主張国

平成10年10月2日(1998.10.2)

韓国 (KR)

(74)代理人 100064908

(71)出顧人 390019839

(72)発明者 文 誠辰

(72)発明者 呉 永南

弁理士 志賀 正武 (外1名)

セッピョルマウル403棟302号

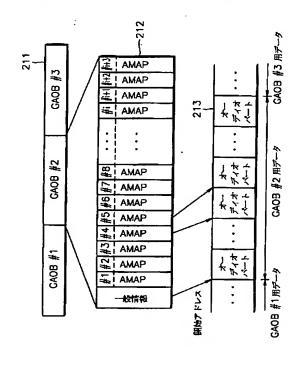
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 静止画のための情報を貯蔵する記録媒体と、記録及び/または再生方法並びにその装置

(57)【要約】

【課題】 静止画のための情報を貯蔵する記録媒体と記 録及び/または再生方法と該装置を提供する。

【解決手段】 記録及び再記録できる記録媒体におい て、複数枚の静止画データをグループ化してこれを管理 する静止画グループ情報と、静止化が記録された後付加 される付加オーディオデータをグループ化してこれを管 理するオーディオグループ情報を貯蔵する。これによ り、大容量の静止画及びとれに付加される付加オーディ オデータを最小限の管理情報を用いて記録し、再生する 時は各々の静止化単位で表示及び編集でき、オーディオ データのアフターレコーディングに対応できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の静止画データを有する第1領域 と、

1

前記静止画データに付加される複数の付加オーディオデータを有する第2領域と、

前記第1領域における静止画データと前記第2領域における付加オーディオデータとの連結関係を示す情報を有する第3領域とを含む記録媒体。

【請求項2】 前記第1、第2及び第3領域は各々のファイルに存在することを特徴とする請求項1に記載の記 10録媒体。

【請求項3】 前記第1領域と第2領域は一つのファイル内に存在することを特徴とする請求項1に記載の記録 媒体。

【請求項4】 前記第3領域における情報には、複数の 静止画データをグループ化して管理する静止画グループ 情報と、複数の付加オーディオデータをグループ化して 管理する付加オーディオグループ情報とが含まれること を特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項5】 前記第3領域における情報には、静止画 20 グループの個数などを含む静止画の一般情報と、付加オーディオグループの個数などを含む付加オーディオデータの一般情報とがさらに含まれることを特徴とする請求項4に記載の記録媒体。

【請求項6】 前記静止画グループ情報には、静止画グループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ内のビデオバートの個数情報を含む静止画グループの一般情報と、各静止画の位置情報を含む各々の静止画のための情報とが含まれる請求項4 に記載の記録媒体。

【請求項7】 前記静止画グループの一般情報には、静 30 止画グループの識別情報がさらに含まれる請求項6に記 載の記録媒体。

【請求項8】 前記静止画の位置情報には、ビデオバートのサイズ情報が含まれる請求項6に記載の記録媒体。

【請求項9】 前記第1領域は、静止画データに関した元オーディオデータをさらに有することを特徴とする請求項8に記載の記録媒体。

【請求項10】 前記静止画の位置情報には、静止画の元オーディオデータのためのオーディオパートのサイズ情報と再生時間情報とがさらに含まれる請求項9に記載 40の記録媒体。

【請求項11】 前記静止画の位置情報には、静止画グループ内における静止画データの識別情報がさらに含まれる請求項10に記載の記録媒体。

【請求項12】 前記各々の静止画のための情報には、 付加オーディオデータを示す連結情報がさらに含まれる 請求項6に記載の記録媒体。

【請求項13】 前記連結情報には、付加オーディオデータを示すための付加オーディオグループの識別情報と、該付加オーディオグループ内における付加オーディ 50

オデータの識別情報とがさらに含まれる請求項12に記載の記録媒体。

【請求項14】 前記付加オーディオグループ情報には、付加オーディオグループのデータが始まる開始位置情報及び付加オーディオグループ内の付加オーディオバートの個数情報を含む付加オーディオグループの一般情報と、各付加オーディオデータの位置情報を含む各々の付加オーディオデータのための情報とが含まれる請求項4に記載の記録媒体。

【請求項15】 前記付加オーディオグループの一般情報には、付加オーディオグループの識別情報がさらに含まれ、前記各々の付加オーディオデータのための情報には付加オーディオグループ内における付加オーディオデータの識別情報がさらに含まれる請求項14に記載の記録は休

【請求項16】 前記付加オーディオデータの位置情報には、付加オーディオパートのサイズ情報と再生時間情報とが含まれる請求項14に記載の記録媒体。

【請求項17】 第3領域は、再生に関した再生情報を さらに有することを特徴とする請求項4に記載の記録媒 体。

【請求項18】 前記再生情報には、静止画グループを示す識別情報、示された静止画グループ内に再生開始位置と終了位置情報などが含まれることを特徴とする請求項17に記載の記録媒体。

【請求項19】 前記再生情報は、静止画グループ全体 または一部を示すことを特徴とする請求項17に記載の 記録媒体。

【請求項20】 複数の静止画データを記録し、との静止画を所定の最大個数以内にグループ化して管理する静止画グループ情報が記録されている、記録及び再記録できる記録媒体において、

前記静止画グループ情報には付加される付加オーディオデータを示す情報を含み、前記付加オーディオデータを別の領域に記録し、前記付加オーディオデータを所定の最大個数以内にグループ化して管理する付加オーディオグループ情報を貯蔵する記録媒体。

【請求項21】 前記付加オーディオデータが付加される静止画に対する情報に含まれる付加オーディオデータを示す情報は、付加オーディオグループの識別情報と付加オーディオグループ内における付加オーディオデータの識別情報とを含むことを特徴とする請求項20に記載の記録媒体。

【請求項22】 前記付加オーディオデータを前記静止 画データのファイルと別のファイルに貯蔵することを特 徴とする請求項20に記載の記録媒体。

【請求項23】 前記付加オーディオデータを前記静止 画データファイルと同じファイル内の別の領域に貯蔵す ることを特徴とする請求項20に記載の記録媒体。

) 【請求項24】 前記付加オーディオグループ情報は、

付加オーディオグループの位置情報及び付加オーディオ パートの個数情報を含む一般情報と、付加オーディオバ ートのサイズ情報及び再生時間情報を含む付加オーディ オマップよりなることを特徴とする請求項20に記載の 記録媒体。

【請求項25】 前記一般情報には、付加オーディオグ ループの識別情報がさらに含まれ、前記各々の付加オー ディオマップには付加オーディオグループ内における付 加オーディオデータの識別情報がさらに含まれることを 特徴とする請求項24に記載の記録媒体。

【請求項26】 記録及び再記録できる記録媒体上にオ ーディオ及び/またはビデオデータを記録及び/または再 生する方法において、

- (a) 入力される複数の静止画データを記録する段階 Ł.
- (b) 前記複数の静止画を所定の最大個数以内でグルー プ化し、このための静止画グループ情報と再生に関した 再生情報とを記録する段階と、
- (c) 前記複数の静止画が記録された後希望の静止画に 付加される付加オーディオデータを別の領域に記録する 20 段階と、
- (d) 前記付加オーディオデータを所定の最大個数以内 にグループ化して管理するための付加オーディオグルー プ情報と、前記希望の静止画に対応する前記付加オーデ ィオデータを示す情報とを記録するが、前記付加オーデ ィオデータを示す情報は前記静止画グループ情報に含め て記録する段階とを含む方法。

【請求項27】 前記静止画グループ情報は、静止画グ ループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ 内のビデオバートの個数情報を含む静止画グループの一 30 般情報と、各静止画の位置情報及び付加オーディオデー タを示す情報を含む各々の静止画のための情報とを含む ことを特徴とする請求項26に記載の方法。

【請求項28】 前記静止画の位置情報には、ビデオバ ートのサイズ情報が含まれることを特徴とする請求項2 7に記載の方法。

【請求項29】 前記静止画の位置情報には、静止画に 付加されるオーディオデータのためのオーディオパート のサイズ情報と再生時間情報とがさらに含まれることを 特徴とする請求項28に記載の方法。

【請求項30】 前記付加オーディオデータを示す情報 は、付加オーディオグループの識別情報と付加オーディ オグループ内における付加オーディオデータの識別情報 とを含むことを特徴とする請求項26に記載の方法。

【請求項31】 前記(a)段階では、入力される静止 画データに当る元オーディオデータを静止画データに連 続してさらに記録するととを特徴とする請求項26に記 載の方法。

【請求項32】 前記静止画グループ情報は、静止画グ ループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ 50 とこの計算された位置における静止画のビデオバートの

内のビデオバートの個数情報を含む静止画グループの一 般情報と、静止画データのサイズ、元オーディオデータ のサイズと再生時間情報及び付加オーディオデータを示 す情報を含む各々の静止画のための情報とを含むことを 特徴とする請求項31に記載の方法。

【請求項33】 前記付加オーディオグループ情報は、 付加オーディオグループのデータが始まる開始位置情報 及び付加オーディオグループ内の付加オーディオパート の個数情報を含む付加オーディオグループの一般情報 10 と、各付加オーディオデータの位置情報を含む各々の付 加オーディオデータのための情報とを含むことを特徴と する請求項26に記載の方法。

【請求項34】 前記付加オーディオデータを前記静止 画データ用ファイルと別のファイルに貯蔵することを特 徴とする請求項26に記載の方法。

【請求項35】 前記付加オーディオデータを前記静止 画データ用ファイル内の別の領域に貯蔵することを特徴 とする請求項26に記載の方法。

(e) 前記再生情報に従って再生しよ 【請求項36】 うとする静止画グループ情報を読出す段階と、

- (f) 読出された静止画グループ情報に従って希望の静 止画位置を計算し、計算された位置の静止画データを再 生する段階と、
- (q) 読出された静止画グループ情報に付加オーディオ グループを示す情報が存在すれば、前記付加オーディオ グループ情報に従って該当静止画の付加オーディオデー タの位置を計算して付加オーディオデータを再生する段 階とをさらに含む請求項26に記載の方法。

【請求項37】 前記希望の静止画位置を読出された静 止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と前記 希望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得、 前記付加オーディオデータの位置は付加オーディオグル ープ情報内の付加オーディオグループの開始位置と前記 付加オーディオデータに先行するデータのサイズとを合 せて得ることを特徴とする請求項36に記載の方法。

【請求項38】 前記方法は、

- (h) 前記再生情報に従って再生しようとする静止画グ ループ情報を読出す段階と、
- (i) 読出された静止画グループ情報に従って希望の静 40 止画位置を計算し、計算された位置の静止画データを再 生する段階と、
 - (j) 読出された静止画グループ情報に従って静止画の 元オーディオデータの位置を計算し、計算された位置の 元オーディオデータを再生する段階とをさらに含む請求 項31に記載の方法。

【請求項39】 前記希望の静止画位置を読出された静 止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と前記 希望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得、 前記元オーディオデータの位置は計算された静止画位置

サイズとを合せて得ることを特徴とする請求項38に記載の方法。

【請求項40】 前記方法は、

- (k) 前記再生情報を読出して再生しようとする静止画 グループ情報を読出す段階と、
- (1) 前記読出された静止画グループ情報をチェックしてビデオバートだけよりなる静止画か、元オーディオデータが付加された静止画かまたは付加オーディオデータが付加された静止画かを判断する段階と、
- (m) 前記判断された結果がビデオバートだけよりなる 静止画であれば、希望の静止画位置を計算し、計算され た位置の静止画データを再生する段階と、
- (n) 前記判断された結果が付加オーディオデータが付加された静止画であれば、希望の静止画位置と付加オーディオデータの位置とを計算し、計算された位置の静止画データと付加オーディオデータとを再生する段階と、
- (o) 前記判断された結果が元オーディオデータが付加された静止画であれば、希望の静止画位置と元オーディオデータの位置とを計算し、計算された位置の静止画データと元オーディオデータとを再生する段階とをさらに 20 含む請求項26 に記載の方法。

【請求項41】 前記希望の静止画位置を静止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と前記希望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得、前記元オーディオデータの位置は計算された静止画位置と前記希望の静止画のビデオパートのサイズとを合せて得、前記付加オーディオデータの位置はオーディオグループ情報内の付加オーディオグループの開始位置と前記付加オーディオデータに先行するデータのサイズとを合せて得ることを特徴とする請求項40に記載の方法。

【請求項42】 前記方法は、

- (p) 前記再生情報を読出して希望の静止画グループ情報を読出す段階と、
- (q) 使用者の選択に従って読出された静止画グループ情報を用いて静止画だけ再生したり、静止画データと元オーディオデータを再生したり、読出された静止画グループ情報と付加オーディオグループ情報を用いて静止画データと付加オーディオデータとを再生する段階とをさらに含む請求項26 に記載の方法。

【請求項43】 前記(q)段階において、前記希望の静止画の位置は、読出された静止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と前記希望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得、前記元オーディオデータの位置は、前記静止画位置と前記希望の静止画のビデオパートのサイズとを合せて得、前記付加オーディオデータの位置は、付加オーディオグループ情報内の付加オーディオグループの開始位置と前記付加オーディオデータに先行するデータのサイズとを合せて得ることを特徴とする請求項42に記載の方法。

【請求項44】 複数の静止画データを有する第1領

域、前記静止画データに当る複数の付加オーディオデータを有する第2領域及び前記第1領域における静止画データと前記第2領域における付加オーディオデータとの連結関係を示す情報を有する第3領域を含む記録媒体の再生方法において、前記第3領域における前記情報に基づいて、前記第1領域における静止画データとこの静止画データに付加された前記付加オーディオデータとを再生する段階を含む再生方法。

【請求項45】 前記第3領域における情報には、複数10 の静止画データをグループ化して管理する静止画グループ情報と、複数の付加オーディオデータをグループ化して管理する付加オーディオグループ情報とが含まれることを特徴とする請求項44に記載の再生方法。

【請求項46】 前記静止画グループ情報は、静止画グループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ内のビデオパートの個数情報を含む静止画グループの一般情報と、各静止画の位置情報及び付加オーディオデータを示す連結情報を含む各々の静止画のための情報とを含む請求項45に記載の再生方法。

【請求項47】 前記静止画の位置情報には、ビデオバートのサイズ情報が含まれることを特徴とする請求項46に記載の再生方法。

【請求項48】 前記静止画の位置情報には、静止画に付加されるオーディオデータのためのオーディオパートのサイズ情報と再生時間情報とがさらに含まれることを特徴とする請求項47に記載の再生方法。

【請求項49】 前記付加オーディオデータを示す連結情報は、付加オーディオグループの識別情報と付加オーディオグループ内における付加オーディオデータの識別 情報とを含むことを特徴とする請求項46に記載の再生方法。

【請求項50】 前記第1領域は、静止画に関する元オーディオデータをさらに有することを特徴とする請求項44に記載の再生方法。

【請求項51】 前記静止画グループ情報は、静止画グループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ内のビデオバートの個数情報を含む静止画グループの一般情報と、静止画データのサイズ、元オーディオデータのサイズと再生時間情報及び付加オーディオデータを示す連結情報を含む各々の静止画のための情報とを含む請求項50に記載の再生方法。

【請求項52】 前記第3領域における前記情報に基づいて第1領域における静止画データとこの静止画の元オーディオデータとを再生することを特徴とする請求項50に記載の再生方法。

【請求項53】 記録及び再記録できる記録媒体上にオーディオ及び/またはビデオデータを記録及び/または再生する装置において、

複数の静止画データを記録媒体上の第1領域に、前記静 50 止画データに付加される複数の付加オーディオデータを

第2領域に記録されるように信号処理する記録処理器 ・

前記第1領域における静止画データと前記第2領域における付加オーディオデータとの連結関係を示す情報と、 再生順序に関する再生情報とを発生して第3領域に記録 されるように制御するコントローラとを含む装置。

【請求項54】 前記第1、第2及び第3領域は各々のファイルに存在することを特徴とする請求項53に記載の装置。

【請求項55】 前記第1領域と第2領域は一つのファ 10 イル内に存在することを特徴とする請求項53に記載の 装置。

【請求項56】 前記記録処理器は、前記第1領域に静止画の元オーディオデータを該静止画に連続してさらに記録するととを特徴とする請求項53に記載の装置。

【請求項57】 前記第3領域における情報には、複数の静止画データをグループ化して管理する静止画グループ情報と、複数の付加オーディオデータをグループ化して管理する付加オーディオグループ情報とが含まれることを特徴とする請求項53に記載の装置。

【請求項58】 前記静止画グループ情報には、静止画グループデータが始まる開始位置情報及び静止画グループ内のビデオパートの個数情報を含む静止画グループの一般情報と、各静止画の位置情報及び付加オーディオデータを示す連結情報を含む各々の静止画のための情報とが含まれる請求項57に記載の装置。

【請求項59】 前記静止画の位置情報には、ビデオバートのサイズ情報が含まれることを特徴とする請求項58に記載の装置。

【請求項60】 前記静止画の位置情報には、静止画デ 30 ータに付加されるオーディオデータのためのオーディオパートのサイズ情報と再生時間情報とがさらに含まれることを特徴とする請求項59に記載の装置。

【請求項61】 前記付加オーディオグループ情報には、付加オーディオグループのデータが始まる開始位置情報及び付加オーディオグループ内の付加オーディオデータの個数情報を含む付加オーディオグループの一般情報と、各付加オーディオデータの位置情報を含む各々の付加オーディオデータのための情報とが含まれる請求項57に記載の装置。

【請求項62】 前記再生情報には、静止画グループを示す識別情報、前記静止画グループ内に再生開始位置と終了位置情報などが含まれることを特徴とする請求項53に記載の装置。

【請求項63】 前記第3領域における前記情報に基づいて、前記第1領域における静止画データと、との静止画データに付加された前記付加オーディオデータが再生されるように信号処理する再生処理器をさらに含む請求項53に記載の装置。

【請求項64】 前記再生処理器は、前記第3領域上の 50 ための情報 (VOBU#1、VOBU#2、...)よりなり、このVO

静止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と希望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得られた位置の前記希望の静止画データを再生し、前記第3領域上の付加オーディオグループ情報内の付加オーディオグループの開始位置と希望の付加オーディオデータに先行するデータのサイズとを合せて得られた位置の付加オーディオデータを再生することを特徴とする請求項63に記載の装置。

【請求項65】 前記再生処理器は、前記第3領域上の情報に基づいて静止画データと元オーディオデータが再生されるように信号処理することを特徴とする請求項63に記載の装置。

【請求項66】 前記再生処理器は、前記第3領域上の 静止画グループ情報内の静止画グループの開始位置と希 望の静止画に先行するデータのサイズとを合せて得られ た位置の前記希望の静止画データを再生し、計算された 静止画位置とこの位置における静止画のビデオパートの サイズとを合せて得られた位置の元オーディオデータを 再生することを特徴とする請求項65に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

20

【発明の属する技術分野】本発明は、再記録できる記録 媒体を用いてオーディオ及び/またはビデオ(A/V)データを記録及び/または再生する分野に係り、特に静止画 及びこれに付加される付加オーディオデータを効率的に 処理するための情報を貯蔵する記録媒体及び記録及び/ または再生方法とその装置に関する。

[0002]

【従来の技術】図1は記録及び再記録できる記録媒体、特に、DVD (Digital Versatile Disc)上にA/Vデータを記録再生することにおいて、特に動映像における各情報と動映像データの連結構造を示す。即ち、データを論理的に扱うためのPCC (ProgramChain)情報11、VOB (Video Object)情報よりなっている動映像情報12、実際に圧縮されたA/VデータがVOB単位で記録されている動映像データファイル13との関係を示す。

【0003】用語をまず説明すれば次の通りである。映画を上、下編に分けて録画したとすれば、映画全体はRCになり、上編、下編は各々プログラムといえる。また、各々のプログラムを再びいくつかの小さな単位のセルに分離して定義でき、各々のセル情報は一定分量の実

ルに分離して定義でき、各々のセル情報は一定分重の美際動映像データファイルを示す一つのVOB全体を指定する場合もあり、VOBの一部を指定する場合もある。この場合、各々のセルは再生時アクセスの基本単位として用いられ、プログラムとPCCは結局複数のセルの連結に関する情報にすぎない。

【0004】また、実際のデータは動映像データファイル上にVOBU (Video Object Unit) という単位に細分化して記録されているので、VOB情報はこのVOBUデータのための情報 (VOBU#1、VOBU#2、...)よりなり、このVO

B情報により動映像データファイル上のVOBデータを指定 する。ここで、VOBデータはディスク記録再生装置のラン ダムアクセスの単位として用いられ、VOBUはMPEG(Movi ng Picture ExpertsGroup) ビデオデータの場合、一つ のGOP (Group of Picture) を基準とし、オーディオデ ータは対応されるビデオデータと共に、即ち、A/Vデー タをセクター単位で多重化してVOBUを構成する。

【0005】図1に示したようなデータ構造は動画に係 り、実際のデータの構成単位は一定時間の動映像データ であるVOBであり、A/V信号の同期や符号化方法などが全 10 てVOB単位でなされる。しかし、静止画の場合は、構成 単位が一枚の静止画であるので一枚の静止画が一つのVO Bを構成する。ところが、セル構造において一つのVOBを 指定させれば、静止画どとにセルが必要な構造になる。 こうなると、記録される静止画が多くなるほど付加され る情報が急に多くなる問題点があった。

【0006】また、一般に記録できるディスクには、所 定回数以上を記録すればデータにエラーが発生する恐れ があるので記録できる回数の制限があるが、このような 報データはシステムを制御するコントローラのメモリに 貯蔵しておいて用いるが、前述したように静止画の場 合、情報の量が大きくなれば全ての情報データを読むに も時間がたくさんかかり、一定サイズのメモリに全ての 情報を貯蔵することもできず、従って大容量の静止画が 記録できなくなる問題点があった。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】前記問題点を解決する ために、本発明の目的は、大容量の静止画に対する効率 的な情報を貯蔵するために大容量の静止画を複数にグル 30 ープ化してこれを管理する静止画グループ情報を貯蔵す る記録媒体を提供することにある。本発明の他の目的 は、静止画のためのビデオ情報、または元オーディオデ ータが付加された静止画のためのビデオ情報及びオーデ ィオ情報よりなっている静止画グループ情報を記録ビッ トストリームの記録順に貯蔵する記録媒体を提供すると とにある。

【0008】本発明のさらに他の目的は、静止画データ に付加される付加オーディオデータを記録し、これをグ ループ化して管理する付加オーディオグループ情報を貯 40 蔵する記録媒体を提供することにある。本発明のさらに 他の目的は、大容量の静止画を複数個にグループ化して 管理する静止画グループ情報と再生に関したセル情報を 記録し、これらの情報に従って静止画を再生する方法を 提供するととにある。

【0009】本発明のさらに他の目的は、静止画のため のビデオ情報、または元オーディオデータが付加された 静止画のためのビデオ情報及びオーディオ情報よりなっ ている静止画グループ情報と再生に関したセル情報とを 記録し、これらの情報に従って静止画または元オーディ 50 ータとの連結関係を示す情報を有する第3領域を含む記

オデータが付加された静止画を再生する方法を提供する ことにある。本発明のさらに他の目的は、静止画グルー プ情報、アフターレコーディングのための付加オーディ オグループ情報と再生に関したセル情報とを記録し、こ れらの情報に従って静止画、静止画と元オーディオデー タまたは静止画と付加オーディオデータを再生する方法 を提供するととにある。

【0010】本発明のさらに他の目的は、大容量の静止 画を複数個にグループ化して管理する静止画グループ情 報、静止画グループ情報とは別のアフターレコーディン グのための付加オーディオグループ情報及び再生に関し たセル情報を記録し、この情報に従って静止画、静止画 と元オーディオデータまたは静止画と付加オーディオデ ータを再生する装置を提供することにある。

[0011]

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するた めに、本発明に係る記録媒体は、複数の静止画データを 有する第1領域、静止画データに付加される複数の付加 オーディオデータを有する第2領域及び、第1領域にお 回数の制限と迅速なデータのアクセスのために全ての情 20 ける静止画データと第2領域における付加オーディオデ ータとの連結関係を示す情報を有する第3領域を有する ことを特徴とする。

> 【0012】本発明に係る方法は、記録及び再記録でき る記録媒体上にオーディオ及び/またはビデオデータを 記録及び/または再生する方法において、入力される複 数の静止画データを記録する段階、複数の静止画を所定 の最大個数以内でグループ化し、このための静止画グル ープ情報と再生に関した再生情報とを記録する段階、複 数の静止画が記録された後希望の静止画に付加される付 加オーディオデータを別の領域に記録する段階及び、付 加オーディオデータを所定の最大個数以内にグループ化 して管理するための付加オーディオグループ情報と、前 記希望の静止画に対応する付加オーディオデータを示す 情報とを記録するが、前記付加オーディオデータを示す 情報は前記静止画グループ情報に含めて記録する段階を 含むことを特徴とする。

> 【0013】また、本発明に係る方法は、再生情報に従 って再生しようとする静止画グループ情報を読出す段 階、読出された静止画グループ情報に従って希望の静止 画位置を計算し、計算された位置の静止画データを再生 する段階及び、読出された静止画グループ情報に付加オ ーディオグループを示す情報が存在すれば、付加オーデ ィオグループ情報に従って該当静止画の付加オーディオ データの位置を計算して付加オーディオデータを再生す る段階とをさらに含むことを特徴とする。

> 【0014】本発明に係る再生方法は、複数の静止画デ ータを有する第1領域、静止画データに当る複数の付加 オーディオデータを有する第2領域及び、第1領域にお ける静止画データと第2領域における付加オーディオデ

録媒体の再生方法において、第3領域における前記情報 に基づいて、第1領域における静止画データとこの静止 画データに付加された付加オーディオデータとを再生す る段階を含むことを特徴とする。

11

【0015】本発明に係る装置は、記録及び再記録でき る記録媒体上にオーディオ及び/またはビデオデータを 記録及び/または再生する装置において、複数の静止画 データを記録媒体上の第 1 領域に、静止画データに対応 する複数の付加オーディオデータを第2領域に記録され るように信号処理する記録処理器及び、第1領域におけ 10 る静止画データと第2領域における付加オーディオデー タとの連結関係を示す情報と、再生順序に関する再生情 報とを発生して第3領域に記録されるように制御するコ ントローラとを含むことを特徴とする。

【0016】また、本発明の装置は、第3領域における 情報に基づいて、第1領域における静止画データと、と の静止画データに付加された付加オーディオデータが再 生されるように信号処理する再生処理器をさらに含むこ とを特徴とする。

[0017]

【発明の実施の形態】以下、添付した図面を参照して本 発明に係る静止画のための情報を貯蔵する記録媒体及び 記録及び/または再生方法と該装置の望ましい実施例を 説明する。図2は本発明に係る全体情報構造の構成例で あって、PCC情報、動映像情報、静止画情報よりなされ うる情報データは、一つの情報ファイルまたは情報領域 に記録されうる。

【0018】CCで、PGC一般情報にはPGG内のプログラ ム数の情報が入っている。プログラム一般情報にはプロ グラム内のセル数の情報が入っている。セル情報は、動 30 映像の場合には図1に示したように一つのVOBを指定す るようになっているし、静止画の場合には図3に示した ように一つのVOBでない静止画VOBグループ(静止画グル ープと略称する)を指定するようになっている。動映像 情報に対しては既に図1で説明したのでことでは省略 し、本発明に係る静止画情報を中心として説明する。静 止画情報の静止画一般情報には静止画グループ情報の個 数が入っているし、静止画付加オーディオデータの一般 情報には静止画付加オーディオグループ情報の個数が入 っている。

【0019】図3は静止映像における各情報と静止画デ ータの連結構造を示す。即ち、データファイル上に一枚 の静止画がVOB単位で記録されている場合は、複数の静止 画VOBを集めて静止画グループとして管理し、PCC情報2 1内のセル情報は一つのVOBでない静止画グループ情報 22を指定する。また、静止画にオーディオデータを付 加して記録でき、静止画を記録するととに連続してオー ディオデータを記録することによって再生時再生ヘッド のサーチ時間を縮めうる。このように静止画と共に記録 されたオーディオデータを元オーディオデータといい、

元オーディオデータは静止画グループに含まれる。本発 明で静止画というのは、単純にビデオパートのみある静 止画と、元オーディオデータパートがビデオパートと共 に共存する静止画とを全て示す。

【0020】とのように静止画をグループ化して管理す ることによって得る長所は、前述したセル情報の個数が 減少すること以外に静止画情報も減少することである。 例えば、静止画グループ内のビデオ符号化属性や元オー ディオ符号化属性を同一にして静止画グループの一般情 報にして共通情報として貯蔵する。また、各静止画ごと に静止画データファイルにおける位置を示すべきである が、グループとしない場合は各々の静止画開始位置を示 すべきであるが、グループとする場合には静止画グルー ブの一般情報に該静止画グループがファイル内で記録さ れる開始位置を貯蔵し、各静止画のための情報としては 各々のサイズだけを記録すればよい。一般に静止画デー タのサイズを示すための情報量(即ち、バイト数)がフ ァイル内の位置を示すための情報量より少ないので全体 情報量を減らしうる。

【0021】一方、使用者は静止画用ファイル23に静 止画と元オーディオデータを記録した後、使用者が希望 する静止画に対しては別の付加オーディオデータが付加 できる。この時、元オーディオデータはそのまま置い て、付加オーディオデータ用ファイル24または静止画 用ファイル23内の別の空間に付加オーディオデータだ けを集めて記録する。付加オーディオデータも静止画と 同じようにグループ化して管理するが、その概念は同一 である。即ち、オーディオ符号化などの同じ属性の複数 の付加オーディオデータを集めて付加オーディオグルー プGAOBにした後、共通情報を付加オーディオグループの 一般情報として記録し、各々の付加オーディオデータAO Bのためには各々のサイズ情報だけを記録すればよい。 付加オーディオグループの一般情報には付加オーディオ グループGAOBのオーディオデータが始まる位置が含まれ る。このように特定の静止画に付加された付加オーディ オデータに対する連結情報(図3に太い矢印で示されて いる) は静止画グループ情報GVOB#1、GVOB#2、...内に 存在する。即ち、静止画グループ情報に存在する付加オ ーディオデータを指定するための付加オーディオグルー 40 ブの識別情報と該付加オーディオグループ内の付加オー ディオデータの識別情報が静止画グループ情報に含まれ ている。

【0022】静止画グループ内の特定の静止画の記録位 置を探すためには、静止画グループの一般情報にある静 止画グループデータの開始位置と探そうとする静止画に 先行するデータのサイズを合わせればよいし、同じよう に特定の付加オーディオデータの記録位置を探すために は、付加オーディオグループの一般情報にある付加オー ディオグループデータの開始位置と探そうとする付加オ 50 ーディオデータに先行するデータの大きさを合わせれば

よい。

【0023】静止画グループの場合にはビデオパートと 元オーディオパートが一つのファイルまたは空間に連続 して記録されるので、このデータのサイズを含むビデオ 情報とオーディオ情報も実際ビデオデータ、元オーディ オデータが記録されたビットストリームの順番に記録さ れる。付加オーディオグループの場合には付加オーディ オデータのみあるので、付加オーディオ情報だけが実際 付加オーディオデータが記録されたビットストリームの 順番に記録される。

13

【0024】図3を参照すれば、元オーディオデータが 付加される可能性がある静止画用ファイル23、静止画 に付加される付加オーディオデータ用ファイル24、PG C情報21と静止画グループ情報22のための情報ファ イルとして存在するが、この付加オーディオデータは付 加オーディオデータ用ファイル24 に記録されず静止画 用ファイル23の別の領域に記録されうり、静止画用フ ァイル23を第1領域、付加オーディオデータ用ファイ ル24を第2領域、PCC情報21と静止画情報22を含 む情報ファイルを第3領域と指称でき、この領域は論理 20 的な領域になる。図4は本発明に係る記録再生装置のブ ロック図であって、記録及び再記録できるディスクを用 いてA/Vデータを記録再生する装置の機能は大きく記録 と再生に分けうる。

【0025】記録時、AVコデック110は外部から入力 されるA/V信号を所定の圧縮体系により圧縮符号化し、 圧縮されたデータに対するサイズ情報を提供する。DSP (Digital Signal Processor) 120はAVコデック11 0から供給されるA/Vデータを受けてECC (Error Correc tion Code) 処理のための付加データを付加し、所定の 変調体系により変調などを遂行する。髙周波増幅器(RF -AMPと表記されている) 130はDSP120から供給さ れる電気的データをRF信号に変換する。ビックアップ部 140はディスクを駆動させ、RF-AMP130からのRF信 号をディスクに記録し、集束及びトラッキングを行なう ためのアクチュエータを内蔵している。サーボ部150 はRF-AMP130とシステムコントローラ160からサ ーボ制御に必要な情報を受けて安定したサーボ制御を遂 行する。使用者とのインタフェースを通じてシステムコ ントローラ160はシステム全体を制御しながらグルー 40 ブ単位で静止画がディスク上に記録されるように制御 し、記録される静止画に対して別の情報も記録するが、 記録される静止画及び元オーディオデータの記録順番に 静止画データのサイズ、元オーディオデータのサイズ、 元オーディオデータの再生時間などの各静止画に対する 情報と各静止画グループの位置に対する情報より静止画 グループ情報を構成して静止画データをグループ単位で 管理する。また、静止画に付加オーディオデータを付加 する場合には、付加される付加オーディオデータを別の

された付加オーディオデータに対するデータのサイズ、 再生時間の情報と各付加オーディオグループの位置に対 する情報より付加オーディオグループ情報を構成して付 加オーディオデータをグループ単位で管理し、各静止画 に対する情報には付加された付加オーディオデータを示 す情報を含める。との情報と共に再生順序に関した情報 のセル情報を記録するが、セル情報には記録された静止 画グループを示す情報を含んでいて記録された静止画及 びオーディオデータが再生できるようにする。

【0026】再生時、ピックアップ部140はデータを 貯蔵しているディスクから光学信号をピックアップし、 との光学信号からデータが抽出される。RF-AMP130 は光学信号を電気的信号に変換させ、サーボ制御を行な うためのサーボ信号と変調されたデータを抽出する。DS P1 2 0 はRF-AMP1 3 0 から供給される変調されたデー タを変調時使用した変調体系に対応して復調し、ECC処 理を遂行してエラーを修正し付加データを除去する。サ ーボ部150はRF-AMP130とシステムコントローラ 160からサーボ制御に必要な情報を受けて安定したサ ーボ制御を遂行する。AVコデック110はDSP120か ら供給される圧縮されたA/Vデータを復号化してA/V信号 を出力する。システムコントローラ160は使用者のキ 一入力を処理するなど使用者インタフェースを遂行しな がら、ディスク上に記録されているセル情報及び静止画 グループ情報を用いて使用者が希望するデータ(静止画 だけ、静止画+元オーディオデータまたは静止画+付加 オーディオデータ)を再生するためにシステム全体を制 御する。

【0027】即ち、特定の静止画及びオーディオデータ を再生するためにはセル情報から再生する静止画のある 静止画グループ情報を得、この静止画グループ情報から 静止画データのサイズ情報を得、元オーディオデータが ある場合には元オーディオデータのサイズ及び再生時間 に対する情報を得て希望のデータのみ再生する。また静 止化に付加オーディオデータが付加されている場合に は、静止画グループ情報が示す付加オーディオグループ 情報で付加オーディオデータのサイズ及び再生時間情報 を用いて希望の付加オーディオデータを再生する。

【0028】 CCで、記録時のAVコデック110、DSP 120、RF-AMP130、ピックアップ部140は記録 処理器と指称でき、再生時のAVコデック110、DSP1 20、RF-AMP130、ピックアップ部140は再生処 理器と指称できる。図5は本発明に係る静止画データと 静止画グループ情報との関係を示す図面であって、各静 止画グループ (GVOBと表記されている)情報201には 同じ属性の複数枚(例えば、最大64枚)の静止画に対 する情報が記録されているが、各静止画グループを構成 する複数枚の静止画数は最大の静止画数以内で決まる。 一つの静止画グループ情報202は、静止画グループの ファイルや静止画用ファイルの他の領域に記録し、記録 50 一般情報と各々の静止画に対する情報とよりなり、各々

の静止画に対する情報は識別情報と、記録されるビットストリーム順番にビデオバート、またはビデオバートとオーディオバートとよりなる静止画データ203のための情報である。静止画グループの一般情報には該静止画グループの開始アドレスが貯蔵される。

15

【0029】また、各々の静止画のための情報として元 オーディオデータが存在する静止画の情報は、ビデオバ ートのためのビデオバート情報とオーディオパートのた めのオーディオバート情報とりなるマップ情報として存 在し、ビデオバートだけよりなる場合にはビデオバート 情報だけよりなるマップとして存在する。との時一つの 静止画に対するビデオマップ(VMAP)とオーディオマッ プ(AMAP)は一つの識別情報を共に有し、ことで、一つ のVOBには一枚の静止画データが記録される。

【0030】図6は本発明に係る静止画に付加された付加オーディオデータと付加オーディオグループ情報との関係を示す図面であって、各付加オーディオグループ

(GAOBと表記されている)情報211には複数の静止画のためのグループ単位で記録されている付加オーディオデータのための情報が記録されているし、一つの付加オ 20 ーディオグループに対する付加オーディオグループ情報212は、該付加オーディオグループの開始アドレスが存在する付加オーディオグループの一般情報、識別情報及び付加オーディオデータの順序に従うオーディオマップよりなる。各付加オーディオマップには、静止画の付加オーディオバートよりなる付加オーディオデータ21 3のための情報が記録され、ととには付加オーディオデータのサイズが含まれる。

【0031】図7は再生順序の表示に関する論理的な単位であるセルに対する情報(再生情報と指称できる)、静止画グループ情報との関係を示す図面であって、セル情報は静止画グループの識別情報GVOB_ID、該静止画グループ内の静止画再生開始の識別情報START VOB_IDと静止画再生終了の識別情報END VOB_IDを含み、このセル情報は静止画グループ全体に当る場合もあり、使用者が再生を希望する静止画グループの一部が表示できる。

【0032】一方、付加オーディオデータは静止画データとは別の空間に貯蔵されるが、これは別のファイルに貯蔵される場合もあり、静止画データと同じファイル内の別の領域に貯蔵される場合もある。付加オーディオデ 40ータが静止画データとは別のファイルに貯蔵される場合を例として説明すれば、図5に示したように静止画データに対する情報を有しているGVOB#1、#2、#3が一つのファイルを構成し、図6に示したように付加オーディオデータに対する情報を有しているGAOB#1、#2、#3が一つのファイルを構成することであって、実際の静止画または付加オーディオデータを記録/再生しようとする場合には、各々のファイル情報を用いてアクセスする

【0033】また、付加オーディオデータと静止画デー 50 デオマップとオーディオマップが共に記録されるが、実

タを共に一つのファイルに構成する場合を例として説明すれば、図5及び図6に示したGVOB#1、#2、#3、GAOB#1、#2、#3が全て一つのファイルを構成することになる。もちろんこのように構成する方法では、記録順序に従って各々のGVOB、GAOBが混合されて、例えばGVOB#1、GVOB#2、GAOB#1、GVOB#3、GAOB#2、GAOB#3の形態で存在する場合もあり、GVOBを集めて配置しGAOBも集めて配置して一つのファイルが構成できる。

【0034】図8は、静止画に付加されるオーディオデ れる付加オーディオグループ内の希望の付加オーディオ データが付加される場合に、セル情報、静止画グループ 情報、付加オーディオグループ情報との関係を示す図面 であって、セル情報は静止画グループの識別情報GVOB_I D. 該静止画グループ内の静止画再生開始の識別情報STA RT VOB_IDと静止画再生終了の識別情報END VOB_IDとを 含み、静止画グループGVOB#iに対するグループ情報内の ビデオパート情報には静止画に付加される付加オーディ オデータを指定するための情報、即ち、付加オーディオ グループの識別情報GAOB_IDと該付加オーディオグルー プ内の付加オーディオデータの識別情報AOB_IDが記録さ れうる。例えば、静止画グループGVOB#iの静止画#2の ためのビデオパート情報には、付加オーディオグループ 識別情報のGAOB#jと付加オーディオデータがGAOB#j内で 二番目という識別情報#2が存在する。

【0035】図9は本発明に係る静止画グループ情報の構造を示す図面であって、この静止画グループ情報は静止画グループの一般情報と静止画マップテーブルよりなり、ピクチャーサイズ、映像符号化モードのような静止画属性情報がさらに含まれうる。図10は図9に示した静止画グループの一般情報の詳細内容の一例を示すテーブルであって、この静止画グループの一般情報は、静止画用ファイルで静止画グループを識別するための情報としてGVOB_ID、静止画用ファイルで該静止画グループ内の最初の静止画データが始まる開始アドレスを示すGVOB_N sを含む。

【0036】ととで、識別情報GVO8_IDは静止画用ファイル内で静止画グループでとに唯一のことと明示的に記録されうり、静止画グループ順序で#1、#2、...で暗示的に示しうる。図11は図9に示した静止画マップテーブルの構造例であって、nつのマップよりなるマップは2種類があるが、一つはビデオパートのためのビデオマップVMAPであり、他の一つは静止画に存在する元オーディオパートのためのオーディオマップAMAPである。マップの順序は図5に示したように静止画用ファイルにおける記録ビットストリームのデータ順序と同一である。従って、静止画がビデオデータのみある場合はビデオマップとオーディオデータが共にある場合はビデオマップとオーディオアーダが共に記録されるが、実

質的には同じ識別情報を使用する一つのマップと見なし

17

【0037】図12は、図11に示されたビデオマップ の詳細内容の一例を示すテーブルであって、該マップの タイプを示し、ビデオパートのためのビデオマップの場 合、2進数で"0"のMAP_TY、このビデオパートのための 識別情報VOB_IDを含み、このVOB_IDは望ましい実施例と して1から64までを示し、またVOB_IDは明示的に示さ れうり、記録された順番で#1、#2、#3、...に暗示的 に示されうる。

【0038】また、ビデオマップはビデオバートのサイ ズを示すV_PART_SZ、付加オーディオグループの識別情 報を含むが、この静止画の付加オーディオデータが存在 すれば付加オーディオグループ識別情報値は存在し、存 在しなければその値は"0"のGAOB_ID、との静止画の付 加オーディオデータが存在すれば付加オーディオグルー プ内で付加オーディオデータの識別情報を示し、存在し なければその値が"0"のAOB_IDなどを含む。

【0039】 ことで、VOB_IDと V_PART_SZは静止画位置 情報と指称でき、GAOB_IDとAOB_IDは付加オーディオ連結 20 情報と指称できる。図13は元オーディオマップの詳細 内容の一例を示すテーブルであって、該マップのタイプ を示し、オーディオパートのためのオーディオマップの 場合、2進数で"1"のMAP_TY、オーディオデータの再生 時間を示すA_PBTM、オーディオパートのサイズを示すA_P ART_SZなどを含む。

【0040】図14は本発明に係る静止画付加オーディ オグループ情報の構造を示す図面であって、この静止画 付加オーディオグループには静止画付加オーディオデー タの一般情報と静止画付加オーディオデータのマップテ ーブルが含まれ、静止画付加オーディオデータの属性情 報がさらに含まれうる。図15は図14に示した静止画 付加オーディオグループの一般情報の詳細内容の一例を 示すテーブルであって、付加オーディオデータ用ファイ ルで付加オーディオグループの識別情報を示すGAOB_I D. 付加オーディオデータ用ファイルで該付加オーディ オグループ内の最初の付加オーディオデータが始まる開 始アドレス(付加オーディオグループの位置情報と指称 できる)を示すGAOB_S_ADR、付加オーディオグループ内 に含まれている付加オーディオパートの個数を示すGAOB 40 _Nsなどを含む。このGAOB_IDは明示的に示されうり、記 録された順番に暗示的に示されうる。

【0041】図16は、図15に示した付加オーディオ パートのためのnつの付加オーディオマップよりなる付 加オーディオマップテーブルの構造の例を示す。図17 は図16に示した付加オーディオマップの詳細内容の一 例を示すテーブルであって、付加オーディオグループ内 で特定の付加オーディオデータのための識別情報を示 し、この値は望ましい実施例として1から64まで示し うるAOB_ID、付加オーディオデータの再生時間を示すA_ 50 ディオグループ情報を生成して付加オーディオグループ

PBTM セクター数で付加オーディオデータのサイズを示 すA_PART_SZを含む。ととで、AOB_IDは明示的に記録され る場合もあり、グループ内の順番に#1、#2、#3、...で 暗示的に表現される場合もある。

【0042】図18は図7及び図8に示した再生情報で あるセル情報の詳細内容の一例を示すテーブルであっ て、静止画グループの識別情報を示すS_GVOB_ID、該静 止画グループ内で再生開始静止画の識別情報を示すS_VO B_IDと再生終了静止画の識別情報を示すE_VOB_IDを含 む。図19及び図20は本発明に係る静止画記録方法の 10 一実施例に従うフローチャートであって、静止画と元オ ーディオデータを記録する方法を示す。まず、静止画だ け記録するかまたは静止画と同時に元オーディオデータ を記録するかを設定する(S101段階)。静止画グル ーブ情報を生成してグループ識別情報を割当し、静止画 グループ内の静止画数を"0"と設定し、静止画用ファイ ル内での静止画グループの開始位置を記録する(S10 2段階)。使用者から静止画記録の開始信号が入力され るかどうかを判断して(S103段階)、記録開始信号 が入力されれば静止画用ファイルに静止画を記録しなが らビデオマップ内に記録される静止画のための識別情報 を割当し、静止画グループ情報内の静止画数を一つ増加 させ、ビデオマップ内に静止画サイズ情報を記録する (S104段階)。

【0043】使用者設定が静止画と共に元オーディオデ ータを記録するモードかをどうか判断して(S105段) 階)、使用者設定が静止画と元オーディオデータを記録 するモードであれば、静止画に対するオーディオデータ を静止画用ファイルに該静止画に連続して記録しながら 静止画グループ情報内のオーディオマップにオーディオ データのサイズ情報を記録する(S106段階)。

【0044】記録された静止画数が一つのグループ(例 えば、最大64枚)を構成するかどうかを判断して(S 107段階)、一つのグループ情報が構成されれば他の 静止画グループ情報を生成するためにS102段階に進 行し、そうでなければ使用者から静止画記録の開始信号 が入力されるかどうかを判断するS1 0 3 段階に進行す る。

【0045】S105段階で使用者設定が静止画のみ記 録するモードであればS106段階を経ずに次の静止画 を記録するためにS107段階に進行し、S103段階で 使用者から静止画記録の開始信号が入力されなければ記 録を終了するかどうかを判断して(S108段階)、記 録を終了することと判断されればセル情報を記録した後 終了する(S109段階)。ととで、セル情報は初期値 で全ての静止画グループどとに一つずつ生成されて、全 ての静止画が再生されるように作られうる。図21は本 発明に係る静止画を記録した後付加オーディオデータを 記録する方法のフローチャートである。まず、付加オー

の識別情報を割当し、付加オーディオグループ情報内のオーディオパートの数を"0"に設定し、付加オーディオファイル内のオーディオグループの開始位置情報を記録する(5201段階)。

19

【0046】使用者から付加オーディオデータの記録開始信号が入力されるかどうかを判断して(S202段階)、付加オーディオデータの記録開始信号が入力されれば使用者が付加オーディオデータの付加を希望する特定静止画を指定し(S203段階)、付加オーディオデータ用ファイルに付加オーディオデータを記録し、付加オーディオグループ情報のオーディオアップ内の付加オーディオグループ情報内の付加オーディオバートの数を一つ増加させ、オーディオマップ内の付加オーディオデータのサイズ情報を記録する(S204段階)。 ここで、付加オーディオデータを静止画データとは別のファイルに貯蔵することと説明しているが、静止画データと同じファイル内の別の領域に貯蔵する場合もある。

【0047】予め指定された静止画の静止画グループの識別情報と静止画識別情報を読出して、この静止画のた 20めの情報、即ち、指定された静止画のビデオマップに付加オーディオデータの付加オーディオグループの識別情報、付加オーディオデータの識別情報を記録する(S205段階)。付加オーディオグループ情報内の付加オーディオパートの数がグループを構成する個数いかどうかを判断して(S206段階)、一つのグループを構成すれば他の付加オーディオグループ情報を生成するために S201段階に進行し、そうでなければ使用者から付加オーディオデータの記録開始信号が入力されるかどうかを判断するS203段階に進行する。S203段階で使用 30者から付加オーディオデータの記録開始信号が入力されなければ終了する。

【0048】 ことで、特定静止画を指定する段階(5203段階)が付加オーディオデータの記録開始信号が入力されるかどうかを判断する段階(5202段階)の前に設定される場合もある。図22は本発明に係る静止画の再生方法の一実施例に従うフローチャートであって、静止画とこれに付加される元オーディオデータを再生する方法を示す。

【0049】図22において、まずPCC情報とセル情報を読出して(S301段階)、このセル情報から再生しようとする静止画グループの識別情報、再生開始の識別情報、再生終了の識別情報を読出してセルが示す静止画グループ情報を読出す(S302段階)。読出された静止画グループ情報内に再生開始の識別情報に当るビデオパートのためのビデオマップVMAP情報を得てビデオパートのサイズを読出し、元オーディオデータがある静止画であればビデオマップとオーディオマップ情報を得てビデオパートのサイズ及びオーディオバートのサイズ情報を読出す(S303段階)。

【0050】読出されたビデオパート情報に従って希望 の静止画位置を計算し、計算された位置のビデオデータ を読出し復号化して静止画を再生する(S304段 階)。ととで、希望の静止画位置は静止画グループの開 始位置と探そうとする静止画に先行するデータサイズを 合せれば得られる。静止画を再生した場合には、静止画 に元オーディオデータが付加されているかどうかを判断 して(S305段階)、静止画に元オーディオデータが 付加されていれば元オーディオデータを読出し復号化し てオーディオデータを再生する(S306段階)。 CC で、元オーディオデータの読出し位置は計算された静止 画位置とこの静止画のビデオバートのサイズを合せれば 得られる。セル情報を用いてセルに属する静止画を全て 再生したかどうかをチェックした後、次に再生する静止 画が残っているかどうかを判断して(S307段階)、 再生する静止画が残っている場合には次の静止画のビデ オバートのための情報を読出すS303段階を進行し、 そうでなければ終了する。複数のセル情報がある場合に はこの過程を再び繰り返す。

) 【0051】 ここで、静止画に元オーディオデータが付加されているかどうかを判断する段階(S305段階)が静止画グループ情報を読出す段階(S302段階)の直後に遂行されうるが、これは読出された静止画グループ情報によってビデオパートのためのマップに連続してオーディオパートのためのマップが付加されていれば静止画に元オーディオデータが付加されていることが判断できるからである。

【0052】図23と図24は本発明に係る静止画の再生方法の他の実施例に従うフローチャートであって、静止画または元オーディオデータが付加された静止画または付加オーディオデータが付加された静止画を再生する方法を示している。図23において、まずPCC情報内のセル情報を読出して(S401段階)、再生しようとするセルが示す静止画グループ情報を読出す(S402段階)。

【0053】読出された静止画グループ情報から静止画グループの開始位置を読出し、希望の静止画位置を計算する(S403段階)。とこで、希望の静止画位置は静止画グループの開始位置と探そうとする静止画に先行するデータのサイズを合せれば得られる。計算された希望の静止画位置情報に従ってビデオデータを読出し復号化して静止画を再生する(S404段階)。

【0054】静止画グループ情報から付加オーディオデータが存在するかどうかをチェックして(S405段階)、付加オーディオデータがなければ、元オーディオデータが存在するかどうかを判断する(S406段階)。とこで、再生を希望する静止画に付加オーディオデータが存在するかどうかは、前記希望の静止画のビデオパートのためのマップ情報にある付加オーディオグループの識別情報と付加オーディオデータの識別情報を用

いて判断でき、元オーディオデータの存在は再生を希望 する静止画のマップテーブルでオーディオ情報(オーデ ィオマップ) があるかどうかを判断して分かる。

【0055】S406段階で元オーディオデータが存在 すれば元オーディオデータの読出し位置を計算する(S 407段階)。ここで、元オーディオデータの読出し位 置は5403段階で計算された静止画位置とこの静止画 のビデオパートのサイズを合せれば得られる。計算され た元オーディオデータの位置情報から元オーディオデー タを読出し復号化して元オーディオデータを再生した後 10 (S408段階)、図24のS411段階に進行する。 【0056】一方、S405段階で付加オーディオデー

タが存在すれば、即ち、との静止画に指定された付加オ ーディオグループの識別情報と付加オーディオデータの 識別情報を読出して、"0"でなければ付加オーディオグ ループ情報から付加オーディオグループの開始位置を読 出して希望の付加オーディオデータの位置を計算する

(図24のS409段階)。この希望の付加オーディオ データの位置は、付加オーディオグループの開始位置と この付加オーディオグループ内に指定された付加オーデ 20 ープ情報との関係を示す図面である。 ィオデータの識別情報を有する付加オーディオデータの 以前に位置した付加オーディオデータのサイズを合せれ ば得られる。

【0057】計算された希望の付加オーディオデータの 位置情報から付加オーディオデータを読出し復号化して 付加オーディオデータを再生した後(S410段階)、 次に再生する静止画が残っているかどうかを判断して (S411段階)、再生する静止画が残っていればS40 3段階に進行し、そうでなければ終了する(S4 1 1 段) 階)。複数のセルを再生する場合には全体過程を反復す 30 る。

【0058】ととで、付加オーディオデータが存在する かどうかを判断するS405段階と元オーディオデータ が存在するかどうかを判断するS406段階の代りに、S 402段階で読出された静止画グループ情報から、現在 再生される静止画がビデオバートだけよりなる静止画 か、元オーディオデータが付加された静止画か、付加オ ーディオデータが付加された静止画かをまず判断してビ デオパートだけよりなる静止画であればS403段階、S 404段階を遂行し、元オーディオデータが付加された 40 静止画であれば5403段階、S404段階、S407段 階、S408段階を遂行し、付加オーディオデータが付 加された静止画であればS403段階、S404段階、S4 09段階、5410段階を遂行した後5411段階に進行 する再生方法の他の例がさらにある場合がある。

【0059】また、使用者インタフェースを通じて静止 画だけ再生するか、静止画と元オーディオデータを再生 するかまたは静止画と付加オーディオデータを再生する かを設定して、設定されたモードに従って再生する場合 もある。

[0060]

【発明の効果】本発明は、最小限の情報データを用いて 大容量の静止画及びこれに付加される元オーディオデー タだけでなく、付加オーディオデータを記録し、再生す る時は各々の静止化単位で表示及び編集できる効果があ り、付加オーディオデータを用いてオーディオデータの アフターレコーディングに対応できる。また、本発明は 記録されるビットストリームの順序で静止画情報のビデ オマップ及び/またはオーディオマップ情報を構成する ことによって効率的な情報管理ができる効果がある。

22

【図面の簡単な説明】

【図1】 動映像における各情報と動映像データとの連 結構造を示す図面である。

【図2】 本発明に係る全体情報構造の一例である。

【図3】 本発明に係る静止映像における各情報と静止 画データとの連結関係を示す図面である。

【図4】 本発明に係る記録再生装置のブロック図であ る。

【図5】 本発明に係る静止画データとこの静止画グル

【図6】 本発明に係る静止画データに付加された付加 オーディオデータと付加オーディオグループ情報との関 係を示す図面である。

【図7】 セル情報と静止画グループ情報との関係を示 す図面である。

【図8】 セル情報、静止画グループ情報と付加オーデ ィオグループ情報との関係を示す図面である。

【図9】 本発明に係る静止画グループ情報の構造を示 す図面である。

【図10】 図9に示した静止画グループの一般情報の 詳細内容の一例を示すテーブルである。

【図11】 図9に示した静止画マップテーブルの構造 である。

【図12】 図11に示したマップ中ビデオマップの詳 細内容の一例を示すテーブルである。

【図13】 図12に示したビデオマップに連結される 元オーディオマップの詳細内容の一例を示すテーブルで ある。

【図14】 本発明に係る静止画付加オーディオグルー プ情報の構造を示す図面である。

【図15】 図14に示した静止画付加オーディオグル ープの一般情報の詳細内容の一例を示すテーブルであ る。

【図16】 図14に示した静止画付加オーディオマッ プテーブルの構造である。

【図17】 図16に示した静止画付加オーディオマッ プの詳細内容の一例を示すテーブルである。

【図18】 図7及び図8に示した静止画のためのセル 情報の詳細内容の一例を示すテーブルである。

50 【図19】 本発明に係る静止画記録方法の一実施例に

従うフローチャートである。

【図20】 図19に続く、本発明に係る静止画記録方法の一実施例に従うフローチャートである。

【図21】 本発明に係る静止画を記録した後付加オーディオデータを記録する方法の一実施例に従うフローチャートである。

【図22】 本発明に係る静止画再生方法の一実施例に従うフローチャートである。

【図23】 本発明に係る静止画再生方法の他の実施例 に従うフローチャートである。

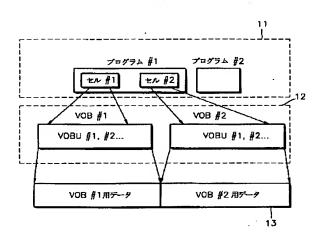
【図24】 図23に続く、本発明に係る静止画再生方法の他の実施例に従うフローチャートである。

【符号の説明】

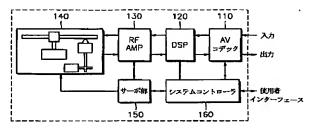
- 1 1 PCC情報
- 12 動映像情報
- 13 動映像データファイル

- * 2.1 PCC情報
 - 22 静止画グループ情報
 - 23 静止画用ファイル
 - 24 付加オーディオデータ用ファイル
 - 110 AVコデック
 - 120 DSP
 - 130 高周波增幅器 (RF-AMP)
 - 140 ピックアップ部
 - 150 サーボ部
- 10 160 システムコントローラ
 - 201 静止画グループ情報
 - 202 静止画グループ情報
 - 203 静止画データ
 - 211 付加オーディオグループ情報
 - 212 付加オーディオグループ情報
- * 213 付加オーディオデータ

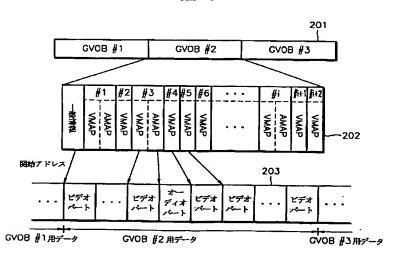
【図1】

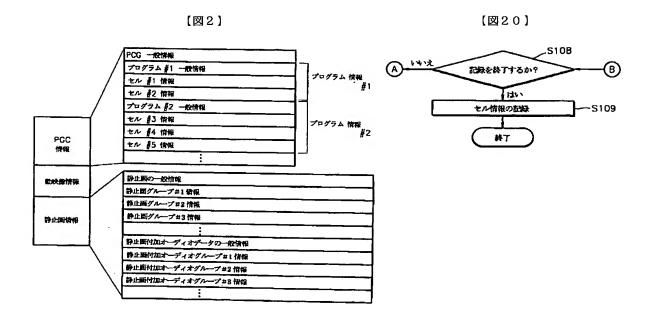


【図4】

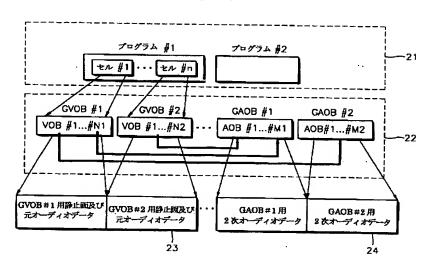


【図5】



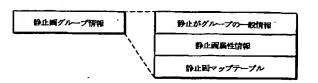


【図3】



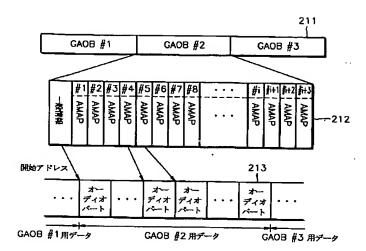
【図9】

【図10】

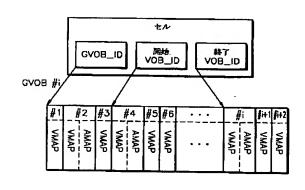


	内容	パト数
	7·0	214
CVOB_ID	V08 12-71D	2141
GVOB_S_ADR	VOD グループの関始アドレス	4,44
GVOB_Ns	ビデオパートの数	114

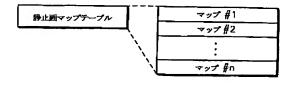
【図6】



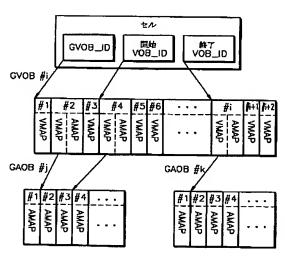
【図7】



【図11】



[図8]



【図12】

	内铒	パイト数
MAP_TY	マップタイプ	1221
VOB_ID	VOB ID	7501
V_PART_SZ	ピデオパートのサイズ	1,41
CAOB_ID	付加オーディオデータ用 AOB ID	12 421
AOB_ID	付加オーディオグループ用 GAOB ID	1141

【図13】

【図14】

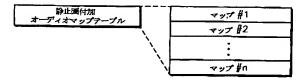
	T	
	PAR	ノイト数:
MAP_TY	マップタイプ	1621
	子佛	7ピット
A_PBTM	オーディオの再生時間	2,41
A_PART SZ	オーディオパートのサイス	2,41



【図15】

【図16】

	內容	パト数
	子俱	2141
CAOB_ID	AOB グループ ID	2141
GAOB_S_ADR	AOB グループの関始アドレス	4141
GAOB_Ns	オーディオバートの数	IMI



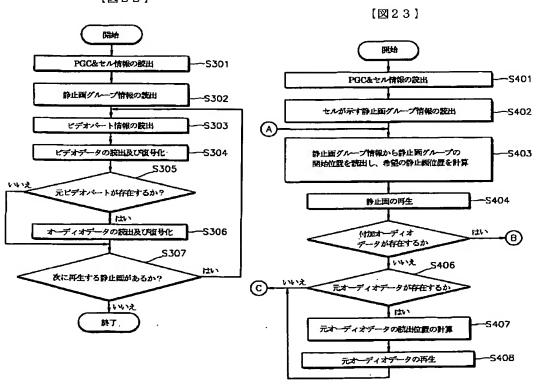
【図17】

【図18】

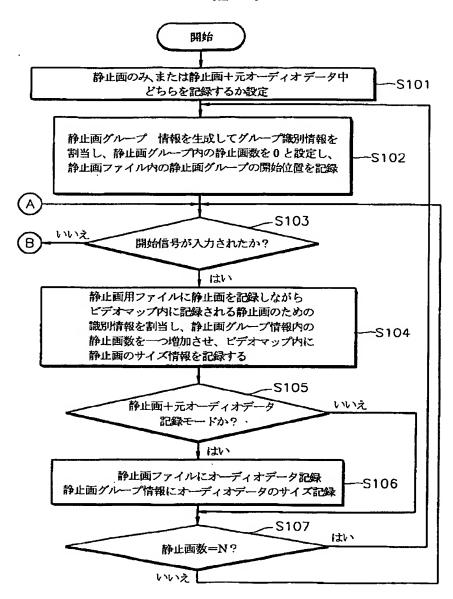
	内容	ルト数
BOB_ID	AOB ID	7,41
A_PBTM	オーディオデークの再生時間	2 14 1
A_PART_SZ	オーディオパートのサイズ	2 14 1

	、内姆	パイト数
S_CVOB_ID	静止岡用 VOB グループ ID	2 141 }
S_VOB_ID	開始静止賦用 VOB グループ ID	1241
E_VOB_ID	終了静止画用 VOB グループ ID	1244
	于偏	5 141

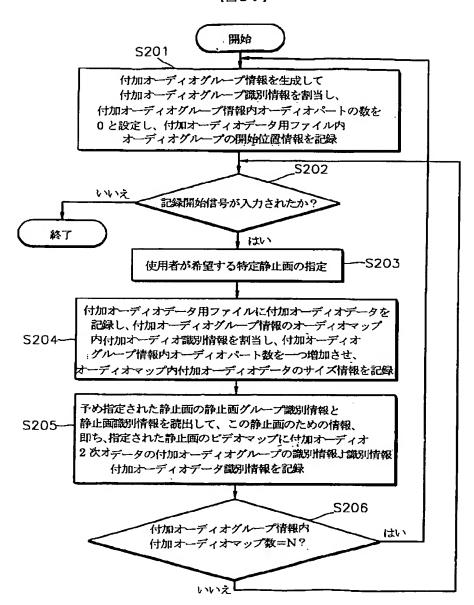
【図22】



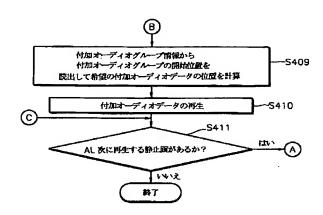
【図19】



【図21】



【図24】



フロントページの続き

(72)発明者 鄭 泰允

大韓民国京畿道果川市富林洞41番地住公ア バート806棟602号 (72)発明者 姜 政錫

大韓民国ソウル特別市冠岳区新林洞409-385番地201号

(72)発明者 朴 判基

大韓民国京畿道水原市八達区霊通洞1047-1番地清明マウル建栄アパート422棟202号